

ソーシャルワーク研修2013

～知識や技術を高めよう～

- テーマ1 精神保健福祉士による災害支援活動(1日目：初級編 2日目：アドバンス編)
- テーマ2 精神保健福祉法改正とPSW
- テーマ3 支援の姿勢と面接技法を学ぼう～明日から生かせるかわりを考える～

社会情勢の変化により生活者である私たちを取り巻く環境は少しずつ変化しつつあります。

また、国家資格者である精神保健福祉士としても各種関連法の改正や新設など制度施策の変革をひかえ、国の動向から目が離せない今日この頃をお過ごしではないでしょうか。

近年、精神保健福祉士には利用者の暮らしやニーズの広がり、人権にも十分に配慮した多様な知識と実践力、より高い専門性が求められています。

そこで今年度も開催します。「ソーシャルワーク研修2013」です。

今年のテーマは「精神保健福祉士による災害支援活動」「精神保健福祉法改正とPSW」「支援の姿勢と面接技法を学ぶ～明日から生かせるかわりを考える～」の3本です。

5回目を数える今回は「有事」と「平時」、「知識」と「技術」、「専門性」と「実践」など多彩さとともに“奥行き”を感じていただけるような研修を企画いたしました。

それぞれのテーマでの実践的な知識・技術の習得や、支援における精神保健福祉士としての理念の再確認、仲間づくり、明日への英気を養う機会として、秋のひと時を一緒に過ごしてみませんか？

●定員 各50名(先着順。定員になり次第締切。)

●費用 構成員 1日につき：5,000円

非構成員 1日につき：7,500円

学生 1日につき：3,000円

※学生のうち「学生会員」は1日につき1,000円

※テーマ1は2日間参加の場合、テーマ2は2日間プ

ログラムのため、それぞれ上記費用の倍になります

懇親会費(11/2)：4,000円(オプション)

★懇親会は、ご希望によりお申込みください。

★本研修ではお弁当のご用意はございません。

●対象 次のいずれかに該当する方。

1. 本協会構成員(2013年度の年会費まで納入済)

2. ソーシャルワーカー(非構成員)

3. 精神保健福祉士をめざす学生

※テーマ1「アドバンス編」のみ、別途要件有(P3参照)

●お申込方法

1. 「受講申込書」を個人ごとに本協会までFAXしてく

ださい(原本保管のこと)。

2. 研修に係る費用は、参加証と共に送付する払込書にて所定の期限までにご送金ください。

3. 「申込み」締め切り 10月6日(日) 必着

4. 参加証等発送日 10月11日(金)

●変更・参加取消

1. 変更、取り消しのご連絡は、各自保管の申込書(原本)を訂正のうえ、改めてFAXしてください。

2. 原則として参加証送付後の参加取り消し及び参加費のご返金はできません。ただし、参加費納入後の取り消しの場合は、研修終了後に当日資料を送付します。

●その他

1. 参加者名簿を作成します。名簿には参加者全員のお名前を掲載いたしますが、勤務先名・勤務先所在地・TEL・FAXの掲載の可否は申込書にてお知らせください。

2. 宿泊のご用意はありません。

3. 災害保険等は各自ご加入ください。

テーマ1 精神保健福祉士による災害支援活動

災害支援において精神保健福祉士は何を求められ、実践してきたのでしょうか？置かれた立場で柔軟に考え、試行錯誤しながら専門性を発揮する力を試された機会だったかもしれません。

今回はそれぞれの立場で実践してきた講師陣による初級編と災害支援に必要なスキルを獲得できるアドバンス編の2本立てで企画致しました。平常時だからこそ今後に向けての可能性を学び、共に実践力を身に付けていきませんか？お待ちしております！

■初級編（アドバンス編のご受講もお勧めします！）

★本協会災害体制整備委員

11月2日（土）			
10:00	開講式・オリエンテーション（受付開始 9:45～） 実践報告「災害と精神保健福祉士」	11:35	日本精神保健福祉士協会の活動とガイドラインの概要（35分） 講師：鴻巣泰治（埼玉県立精神保健福祉センター★）
10:10	1）被災地体験（25分） 講師：松田聡一郎（福島県こころのケアセンター★）	12:10	昼食（55分）
10:35	2）被災地支援（25分） 講師：島津屋賢子（就労支援センターMEW★）	13:05	講義「災害時における精神保健福祉士の役割」（40分） 講師：鴻巣泰治
11:00	3）被災地外での支援報告（25分） 講師：永添晋平（埼玉県支部）	13:45	演習に係るオリエンテーション（15分）
11:25	休憩（10分）	14:00	演習（90分）
		15:30	演習報告及び全体のまとめ（45分） 講師：松田聡一郎
		16:15	閉講式（～16:30） 〈終了後、全研修合同懇親会予定〉

■アドバンス編

対象者：①～③のいずれかに該当される方

- ①初級編に申し込まれた方（初級編・アドバンス編の両日申込み）
- ②過去の本協会主催「精神保健福祉士による災害支援活動に関する研修」を修了された方
- ③被災地支援活動、復興支援活動に従事された方

11月3日（日）			
09:50	開講式・オリエンテーション（受付開始 9:35～）	13:00	セッション2「被災地支援」（60分） 講師：河元寛泰（ピアサポートはくさん★）
10:00	講義「アドバンス編の意味」（30分） 講師：氏家靖浩（仙台白百合女子大学★）	14:00	セッション3「支援者支援」（60分） 講師：古里百合子（福岡市精神保健福祉センター★）
10:30	セッション1「現場での活動」（90分） 講師：鴻巣泰治（埼玉県立精神保健福祉センター★）	15:00	セッション4「セルフケア」（60分） 講師：島津屋賢子（就労支援センターMEW★）
12:00	昼食（60分）	16:00	演習報告及び全体のまとめ（30分）
		16:30	閉講式（～16:45）

テーマ2 精神保健福祉法改正とPSW

私たち精神保健福祉士が担ってきた「相談」が相談支援事業として制度化され、「計画相談支援」と「地域相談支援」が個別給付化されました。来年度施行される改正精神保健福祉法は、医療機関の精神保健福祉士と相談支援専門員との連動なくしては機能しません。私たちが制度に振り回されないためには、より良い実践を積み重ねて、それをスタンダードにしていく取り組みが重要となります。

本研修は、初日は共通、2日目は対象者別のコース制として、精神保健福祉法の改正を見据え、私たちが取り組むべき課題と方向性についての共通の理解をもち、日々の実践に反映させる機会としたいと思います。

★本協会相談支援政策提言委員 ☆本協会相談支援政策提言委員会助言者

11月2日(土)		11月3日(日)	
10:00	開講式・オリエンテーション(受付開始 9:45～)	午前の部【相談支援事業所】	
10:15	精神保健福祉法改正のポイント(75分) 講師：岩上洋一(じりつ★)	09:00	相談支援とPSW(60分) 講師：今村まゆら (かまた生活支援センター★)
11:30	昼食(60分)	10:00	休憩(10分)
12:30	法改正を踏まえてPSWの視点の再確認(90分) 講師：門屋充郎(十勝障がい者支援センター☆)	10:10	実践報告(80分) 講師：中野千世 (地域活動支援センター櫻) 他1名調整中
14:00	休憩(10分)	11:30	昼食(60分)
14:10	本人中心の支援計画(70分) 講師：吉澤浩一(相談支援センターくらふと★) 金川洋輔(サポートセンターきぬた★)	12:30	演習(120分)
15:20	休憩(10分)	午後の部【合同】	
15:30	演習(所属混在のグループ)(90分)(-17:00) <終了後、全研修合同懇親会予定>	14:30	休憩(20分)
		14:50	演習総括(各グループ報告と総括)(70分) (門屋・田村・岩上)
		16:00	閉講式(-16:20)

テーマ3 支援の姿勢と面接技法を学ぼう～明日から生かせるかかわりを考える～

日々の実践で、利用者とのかかわりで「不安になること」や「自信の持てないこと」など感じてはいませんか？
どのようなかかわりでも、私達ソーシャルワーカーがかかわるのであれば、そこには相談や支援に一定の質の期待がされているのだと思います。日々の実践を面接という視点で、改めて基本的な技術や価値を一緒に振り返る時間を用意しました。この研修では、ソーシャルワーカーとして必要な基本的な視点と心構え、そして実践的な面接技法を講義と演習を通じて学びます。なかなか自信の持てない方、実践経験の浅い方、ぜひご参加ください。

★本協会研修企画運営委員

11月3日(日)	
10:00	開講式・オリエンテーション(受付開始 9:45～)
10:15	講義1「面接の基本を学ぼう～支援の心構え～」 講師：西銘 隆(田崎病院★)(60分)
11:15	演習1 「インテークから主訴を引き出すかかわりへ」(45分)
12:00	昼休み(60分)
13:00	講義2「面接技法の基本を学ぼう ～具体的なスキルを学ぶ～」(60分) 講師：鈴木詩子(こころのクリニックなります★)
14:00	休憩(15分)
14:15	演習2 「面接の基本と具体的なスキルの取得」(120分)
16:15	演習総括(30分)
16:45	閉講式(-17:00)

※全テーマともにプログラム内容及び講師は、変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

※再送の場合はいずれかに○をつけて送信してください（追加・変更・取消）



公社) 日本精神保健福祉士協会「ソーシャルワーク研修 2013」係

FAX. 03-5366-2993

2013年 月 日 発信

→ まず記入

【必須】 参加希望のテーマに☑し、その他必要項目をお書きください（演習班分け等の参考のため）。

テーマ1 災害活動支援	<input type="checkbox"/> 初級編 (11/2)	<input type="checkbox"/> 本協会主催の精神保健福祉士による災害支援活動に関する研修を修了された方 <input type="checkbox"/> 被災地支援活動、復興支援活動に従事された方
	<input type="checkbox"/> アドバンス編 (11/3)	
<input type="checkbox"/> テーマ2 精神保健福祉法改正 (11/2、3)		2日目の午前の部のプログラムをお選びください <input type="checkbox"/> 相談支援事業所 <input type="checkbox"/> 医療機関 相談支援専門員の方は☑いただき、年数をお知らせください <input type="checkbox"/> 相談支援専門員である (年目)
<input type="checkbox"/> テーマ3 相談面接技法 (11/3)		

→ 次に記入

氏名	ふりがな	性別	男・女	年齢	歳	必須 日中必ず連絡がとれる電話番号
<input type="checkbox"/> 構成員	1日	5,000円	必須 会員番号 () 2013年度会費: <input type="checkbox"/> 納入済 or <input type="checkbox"/> 納入予定(月 日) ※未納の方は至急ご納入ください。 <input type="checkbox"/> 東日本大震災被災により年会費免除	次の要件に該当する方は☑して「い」へお進みください。 該当しない方は「あ」にお進みください。 <input type="checkbox"/> 参加証送付先が「PSW 通信」送付先と同じで、勤務先は本協会に登録済(変更無)		
	2日間	10,000円				
<input type="checkbox"/> 非構成員	1日	7,500円	「あ」にお進みください。			
	2日間	15,000円				
<input type="checkbox"/> 精神保健福祉士をめざす学生 (社会人・精神保健福祉士登録者除く)	1日	3,000円	「あ」にお進みください。			
	2日間	6,000円				
<input type="checkbox"/> 学生会員	1日	1,000円	学生会員番号 ()	「あ」にお進みください。		
	2日間	2,000円				

→ 該当する方は記入

あ

参加証送付先 (ご希望に☑してください) 所属先 自宅

所属先機関名 ※参加者名簿掲載などに使うため正式名称を記入ください。

所属先所在地 (〒 —) ※郵便番号は必ずご記入ください。
 都道 府県

TEL FAX 携帯番号

自宅現住所 (〒 —) ※ご自宅を参加証等の送付先としない方は記入不要。
 都道 府県

→ 全員記入

い

オプション	11月2日開催の懇親会(4,000円)に「参加を希望される方」は、☑してください	<input type="checkbox"/> 参加します
その他	参加者名簿へのご所属名、ご所属の所在地の掲載を「希望しない方」は☑してください <input type="checkbox"/> 掲載しません	演習班分けの参考として伺います PSWとしての経験年数 (年)

事務局への連絡事項 (手話通訳等、情報保障をご希望の方は本欄にご記入ください。手配の関係からお早目にお申込みいただければ幸いです。)

<個人情報の取り扱い> 本協会の個人情報保護方針および個人情報の保護に関する規程に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。本研修申し込みにおいて得た個人情報は、本研修実施に伴う書類発送、研修運営や研修評価に伴う調査に用い、この利用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。この範囲を超えて利用する場合は、本人の同意を得た上で行います。

※ 事務局記入欄 (以下は記入しないでください)

受付確認	2013年 月 日 / 2013年度までの会費納入状況 納入済 ・ 未納 () / 受講の可否 可 ・ 不可
備考欄	受付印 完了印